

# でん粉の需給見通しについて

平成24年2月

**農林水産省**

## 目 次

	ページ
でん粉の需給見通し .....	1
○ でん粉需給の推移 .....	2
○ 平成23でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し .....	3
 (参考)	
1 いもの生産状況 .....	7
(1) ばれいしょ	
(2) かんしょ	
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移 .....	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移 .....	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移 .....	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移 .....	12
6 糖化製品の用途別販売数量 .....	13
(1) 異性化糖	
(2) ぶどう糖	
(3) 水あめ	
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移 .....	16
8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況 .....	17

## でん粉の需給見通し

(単位:千トン)

		21でん粉年度(実績)			22でん粉年度(実績)			23でん粉年度(見込み)			24でん粉年度 (見通し)	
		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月			
需要量	糖化製品	784	928	1,712	865	992	1,857	865	998	1,863	1,863	
	化工でん粉	174	174	348	177	152	329	166	164	330	330	
	その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	291	297	588	320	298	618	322	288	610	610	
	合計			2,648			2,804			2,803	2,803	
供給量	前期からの繰越	18	136	18	17	84	17	▲ 5	99	▲ 5	▲ 3	
	国産いもでん粉	248	—	248	208	—	208	212	—	212	300	
	かんしょでん粉	52	—	52	45	—	45	44	—	44	60	
	ばれいしょでん粉	196	—	196	163	—	163	168	—	168	240	
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	1,039	1,209	2,248	1,143	1,269	2,412	1,160	1,254	2,414	2,321
	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	64	57	121	64	71	135	68	74	142	149	
	輸入でん粉(その他用)	6	4	10	4	3	7	8	9	17	18	
	小麦でん粉	10	10	20	10	10	20	10	10	20	20	
	合計			2,665			2,799			2,800	2,805	
	次期への繰越				17			▲ 5			▲ 3	2

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

## ○ でん粉需給の推移

### 需 要

(単位:千トン)

でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 工 でん粉	その他					需要量計
				繊維・製紙 段ボール	ビール	水 産 練製品	その他 (注)	
6	1,678	385	757	234	162	38	323	2,820
7	1,681	393	775	255	164	39	317	2,849
8	1,743	405	837	274	175	41	347	2,985
9	1,779	412	812	266	177	39	330	3,003
10	1,844	389	765	244	165	38	318	2,998
11	1,862	426	749	260	158	35	296	3,037
12	1,865	441	732	259	153	34	286	3,038
13	1,867	420	719	247	156	32	284	3,006
14	1,877	423	700	243	142	32	283	3,000
15	1,909	421	683	240	139	28	276	3,013
16	1,922	426	642	226	129	24	263	2,990
17	1,947	421	639	229	127	21	262	3,008
18	1,949	419	610	220	123	20	247	2,978
19	1,840	397	611	212	117	25	257	2,848
20	1,828	338	593	175	106	25	287	2,759
21	1,712	348	588	195	98	25	270	2,648
22	1,857	329	618	204	92	25	297	2,804

(注):その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。

### 需要見通し

23	1,863	330	610	200	92	24	294	2,803
24	1,863	330	610	200	92	24	294	2,803

### 供 給

(単位:千トン)

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれい しょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
7	82	239	2,379	118	31	2,849
8	83	264	2,477	126	35	2,985
9	83	249	2,533	108	30	3,003
10	79	235	2,546	110	28	2,998
11	74	236	2,558	141	28	3,037
12	67	232	2,553	157	29	3,038
13	70	227	2,531	151	27	3,006
14	74	229	2,524	147	26	3,000
15	62	233	2,527	166	25	3,013
16	55	240	2,531	141	23	2,990
17	53	233	2,561	141	21	3,008
18	58	240	2,517	144	20	2,979
19	43	235	2,416	133	21	2,848
20	42	235	2,324	139	20	2,759
21	47	202	2,248	131	20	2,648
22	51	179	2,412	142	20	2,804

### 供給見通し

23	43	167	2,414	159	20	2,803
24	60	235	2,321	167	20	2,803

○ 平成23でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			23年10月～24年3月(見込み)			24年4月～9月(見通し)			23でん粉年度計		
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	16	16	31	12	15	27	28	30	58
		化工でん粉	1	14	15	1	13	14	2	27	29
		その他	4	24	28	10	19	29	14	43	57
		小計	21	53	74	23	47	70	43	100	143
	その他の用途	0	34	34	0	33	33	0	67	67	
	計	21	87	108	23	80	103	43	167	210	
供 給	前期からの繰越	1	▲ 6	▲ 5	25	75	99	1	▲ 6	▲ 5	
	生産量	44	168	212	0	0	0	44	168	212	
	計	45	162	207	25	75	99	45	162	207	
次期への繰越			25	75	99	2	▲ 5	▲ 3	2	▲ 5	▲ 3

(注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

2. 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。  
交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

○ 平成24でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

(単位:千トン)

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
需 要	交付金 対 象 用 途	糖化製品	60	130	190
		化工でん粉			
		その他			
	その他の用途		0	105	105
	計		60	235	295
供 給	前期からの繰越		2	▲ 5	▲ 3
	生産量		60	240	300
	計		62	235	297
次期への繰越			2	0	2

## 1 でん粉の需要量の見通し

### (1) 糖化用

#### ①22でん粉年度

糖化製品の需要は、異性化糖の最需要期を過ぎても販売が順調であったこと、また、東日本大震災に伴う夏場の節電による飲料（清涼飲料）向けの堅調な販売などから、前年比145千トンの増の1,857千トンとなった。

#### ②23でん粉年度

糖化製品は、熱中症対策としてのスポーツ飲料など清涼飲料向けの堅調な需要が見込まれることから、前年比6千トンの増の1,863千トンと見込んだ。

#### ③24でん粉年度

24でん粉年度については、23でん粉年度同様に熱中症対策の定着化を見込んで1,863千トンとした。

### (2) 化工でん粉用

#### ①22でん粉年度

化工でん粉用の需要は、タピオカでん粉誘導体の輸入が堅調に推移し、製紙向けの需要に置き換わったことから、前年比19千トンの減の329千トンとなった。

#### ②23でん粉年度

化工でん粉の需要のうち、製紙向けの需要は低い水準にあるものの、食品の原料向けについては安定的に推移するものと見込み、前年比1千トンの増の330千トンと見込んだ。

#### ③24でん粉年度

24でん粉年度については、今後の需要動向を見極める必要があることから23でん粉年度同様の330千トンとした。

### (3) その他の用途

#### ①22でん粉年度

ビール用需要は、低価格の第3のビールに生産が移行していることから減少したが、製紙・段ボール用及び建材用は家電エコポイント制度、住宅エコポイント制度の実施により需要が増加したことや景気によって減少していた需要が回復傾向にあることから、その他の用途全体としては、前年比30千トンの増の618千トンとなった。

#### ②23でん粉年度

ビール用需要は、ビール各社が前年並みの生産計画となっていることから前年同様と見込む一方で、製紙・段ボール及び建材用の需要は、エコポイント制度が終了したことから、その他の用途全体としては、前年比8千トンの減の610千トンと見込んだ。

#### ③24でん粉年度

24でん粉年度については、今後の需要動向等を見極める必要があることから23でん粉年度同様の610千トンとした。

## 2 でん粉の供給量の見通し

### (1) かんしょでん粉

22年産のでん粉原料用かんしょは、植付期の低温、6月の大雨、夏期の夜温の高止まり等の複合的な影響により、集荷量が前年比19千トンの減の147千トンとなったことから、かんしょでん粉の生産量は前年比7千トンの減の45千トンとなった。

23年産のかんしょについては、植付期の低温や5月の長雨により初期生育が遅れたものの、その後の天候が良好であったことから、集荷量は前年比2千トンの増の149千トンとなったが、でん粉歩留りの低下が見込まれることから、かんしょでん粉の生産量は前年比1千トンの減の44千トンと見込んだ。また、24年産のかんしょでん粉については、平成23年度第1回でん粉の需給に関する情報交換会における60千トンが計画的に生産されるものと見込んだ。

### (2) ばれいしょでん粉

22年産のでん粉原料用ばれいしょは、北海道における夏期の高温及び多雨の影響により不作となったため、集荷量が前年比118千トンの減の745千トンとなったことから、ばれいしょでん粉の生産量は前年比33千トンの減の163千トンとなった。

23年産のばれいしょについては、春先の天候不順等で植え付けが大幅に遅れ、十分な生育期間が確保できなかったことや、収穫期の度重なる台風の影響で耕作地が冠水し原料ばれいしょの腐敗が見られたことから、収穫量が平年を下回る見込みであるため、ばれいしょでん粉の生産量は168千トンと見込んだ。また、24年産のばれいしょでん粉については、平成23年度第1回でん粉の需給に関する情報交換会における240千トンが計画的に生産されるものと見込んだ。

### (3) コーンスターチ

コーンスターチ用とうもろこしについては、我が国への輸入量のほぼ全量を占める米国において、2011年産の生産量が過去4番目に多い313.9百万トンと見込まれていることから、我が国の必要量は供給されるものと見込んでいる。

なお、コーンスターチ用とうもろこしの供給量は、主要な需要先である糖化製品の需要が堅調に推移していることや、23年産の国内産いもでん粉が大幅な減産だったことを勘案し、23でん粉年度はコーンスターチベースで2,414千トンと見込んだ。また、24でん粉年度についても、需要に見合った数量が供給されるものと見込んだ。

とうもろこしの価格については、1月現在、シカゴ相場1ブッシェル当たり6ドル台で推移している。

### (4) 輸入でん粉

調整金徴収対象の輸入でん粉のうち、22でん粉年度は、国内産いもでん粉の供給量の大幅な減少により糖化用輸入でん粉が前年比14千トンの増加したことから、135千トンとなった。

23でん粉年度は、国内産いもでん粉の減産等の影響による糖化用及び化工でん粉用の輸入でん粉の増加を見込み、142千トン、24でん粉年度については149千トンとした。

また、調整金徴収対象以外の輸入でん粉は、22でん粉年度はタピオカでん粉の価格上昇などから7千トンとなったが、23及び24でん粉年度については、タピオカでん粉価格が低下したことや関税割当の実績から17千トン、18千トンとそれぞれ見込んだ。

### (5) 小麦でん粉

小麦でん粉は、畜水産練製品向けとして使用されており、22でん粉年度は前年並の20千トンとなった。

23及び24でん粉年度については、畜水産練製品向け需要が堅調であることから20千トンと見込んだ。



## < 参考 >

### 1 いもの生産状況

#### (1) ばれいしょの生産状況等（北海道）

年産	作付面積	単収	収 穫 量			歩留り	でん粉 生産量	作付農家 戸数	一戸当たり 作付面積	全算入生産費	労働時間
			でん粉用	生食・加工食品用等							
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
15	55.6	4,110	2,286	1,155	1,131	21.3	245	19.1	2.91	71,849	8.61
16	55.4	4,040	2,235	1,107	1,128	21.9	242	18.9	2.93	71,441	8.47
17	55.7	3,860	2,150	1,058	1,092	21.8	231	17.1	3.26	70,773	8.08
18	55.7	3,630	2,022	945	1,077	21.9	207	16.6	3.40	71,322	7.90
19	56.9	3,940	2,242	1,118	1,124	21.3	238	15.9	3.58	71,393	7.90
20	55.2	3,860	2,131	1,031	1,100	22.0	227	15.4	3.58	77,030	7.75
21	54.4	3,480	1,893	863	1,030	22.7	196	14.9	3.65	81,902	8.10
22	54.1	3,240	1,753	745	1,008	21.9	163	14.4	3.76	79,285	7.92

注：1. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省統計部「野菜生産出荷統計」による。

2. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省生産局農産部地域作物課調べ。

3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、販売種子、その他及び減耗をいう。

4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ（推計値）による。

5. 生産費は、統計部「農業経営統計調査報告」による。

6. 労働時間は直接労働時間である。

(2) かんしょの生産状況等（南九州）

年産	作付面積	単収	収穫量			歩留り	でん粉生産量	作付農家戸数	一戸当たり作付面積	全算入生産費	労働時間
			でん粉用	生食・加工食品用等							
	千ha	kg/10a	千トン	千トン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
15	13.9	2,830	393	189	204	30.2	57	24.7	0.56	123,500	60.46
16	14.9	2,940	437	168	269	29.1	49	26.3	0.57	122,507	58.74
17	15.9	3,060	487	170	317	30.9	52	24.7	0.64	122,618	57.72
18	16.6	2,850	472	168	304	31.5	53	23.0	0.72	123,293	56.50
19	17.0	2,610	443	145	298	31.2	45	21.1	0.81	133,942	61.43
20	17.3	2,830	491	151	340	30.2	46	20.6	0.84	139,250	60.17
21	17.5	2,910	509	166	343	31.1	52	19.4	0.90	139,548	59.97
22	17.3	2,450	425	147	278	30.4	45	18.1	0.96	137,258	57.99

注：1. 「南九州」の範囲は、鹿児島県及び宮崎県。

2. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省統計部「作物統計」による。

3. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省生産局農産部地域作物課調べ。

4. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有（食用、飼料用、種子用）、アルコール用、その他及び減耗をいう。

5. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は鹿児島県及び宮崎県の各県庁調べ（推計値）による。

6. 生産費は、統計部「農業経営統計調査報告」による。

7. 労働時間は直接労働時間である。

## 2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/KG、%)

でん粉 年 度	コーンスターチ用 とうもろこし		国 別 内 訳											
			アメリカ		中 国		南アフリカ		ブラジル		アルゼンチン		その他	
	単価		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア	
10	3,602,177	13.38	3,537,210	98.2%	—	—	64,967	1.8%	—	—	—	—	—	—
11	3,555,272	12.83	3,529,315	99.3%	—	—	25,957	0.7%	—	—	—	—	—	—
12	3,386,825	14.75	2,290,253	67.6%	236,564	7.0%	523,466	15.5%	188,932	5.6%	147,610	4.4%	—	—
13	3,171,610	15.63	2,246,797	70.8%	65,116	2.1%	259,430	8.2%	497,548	15.7%	102,719	3.2%	—	—
14	3,577,962	17.18	2,872,559	80.3%	451,831	12.6%	—	—	144,764	4.0%	108,808	3.0%	—	—
15	3,465,307	19.31	2,967,997	85.6%	332,070	9.6%	20,780	0.6%	117,656	3.4%	26,804	0.8%	—	—
16	3,547,086	17.99	3,370,024	95.0%	113,238	3.2%	43,514	1.2%	20,310	0.6%	—	—	—	—
17	3,583,320	18.19	3,354,375	93.6%	171,730	4.8%	57,215	1.6%	—	—	—	—	—	—
18	3,512,308	26.30	3,397,730	96.7%	105,578	2.9%	—	—	9,000	0.3%	—	—	—	—
19	3,436,720	35.30	3,411,353	99.3%	391	0.0%	—	—	24,976	0.7%	—	—	—	—
20	3,206,332	26.37	3,205,881	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	451	0.0%
21	3,134,513	22.26	3,122,257	99.6%	—	—	—	—	—	—	12,256	0.4%	—	—
22	3,403,557	27.26	3,403,344	99.9%	—	—	—	—	—	—	—	—	213	0.0%

資料:財務省貿易統計

### 3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント／ブッシェル)

	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年
1月	216.32	206.76	235.82	266.73	200.13	213.39	390.88	488.57	390.96	385.87	635.24
2月	211.30	204.59	236.29	282.96	200.34	222.96	411.22	516.08	361.88	362.78	690.45
3月	211.17	203.61	233.15	302.49	213.82	223.59	402.01	547.69	376.50	363.60	683.66
4月	205.60	198.77	238.52	315.56	207.88	236.82	361.55	593.36	387.23	354.02	753.10
5月	196.14	205.64	245.92	299.81	208.11	245.48	370.28	597.86	417.98	364.45	721.89
6月	192.84	211.96	239.44	286.21	221.84	238.13	380.98	698.89	412.45	346.78	720.74
7月	212.45	232.39	215.44	235.63	236.43	244.35	325.98	641.63	331.97	374.83	683.73
8月	216.97	259.39	220.42	224.34	215.16	229.78	330.88	549.32	327.14	408.61	713.40
9月	213.81	267.73	228.88	213.99	204.21	241.93	351.04	539.82	322.39	482.81	689.23
10月	203.57	252.42	225.55	204.98	202.06	303.26	357.86	412.63	372.01	545.55	632.12
11月	203.52	242.70	237.30	198.94	193.00	355.81	381.55	373.82	389.94	552.25	627.04
12月	206.08	237.58	247.27	200.38	201.82	369.61	423.79	362.38	395.50	585.58	602.01
平均	207.48	226.96	233.67	252.67	208.73	260.43	374.00	526.84	373.83	427.26	679.38

(注)1ブッシェルは、25.401kg。

資料:シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

#### 4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

でん粉 年 度	タピオカでん粉		ばれいしょでん粉		サゴでん粉		コーンスターチ		その他でん粉		合 計
	タイ、ベトナム、 インドネシア	単価	ドイツ、 オランダ	単価	マレーシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国	単価		単価	
10	93,697	25.2	29,977	44.1	12,761	33.6	115	114.4	617	317.2	137,167
11	110,757	19.3	38,331	41.8	14,076	29.1	82	124.4	602	284.8	163,847
12	125,868	21.6	41,335	52.0	13,863	31.1	103	145.2	965	241.3	182,134
13	118,884	26.2	34,441	54.7	14,554	32.5	105	126.3	685	269.7	168,669
14	112,866	23.3	37,203	52.8	15,434	29.5	88	218.1	744	271.7	166,334
15	124,180	22.3	39,621	60.1	15,283	27.0	168	145.0	840	240.2	180,091
16	104,388	27.8	38,627	55.9	16,588	29.1	1,949	46.9	893	257.2	162,445
17	114,484	28.6	38,382	49.5	14,875	37.7	370	116.1	879	286.0	168,990
18	136,973	33.9	19,572	68.2	15,312	45.7	584	123.0	985	309.5	173,426
19	150,252	43.7	2,031	86.3	17,885	50.0	283	163.4	818	299.6	171,269
20	141,888	29.6	10,614	54.4	15,978	47.2	747	115.0	718	289.9	169,945
21	113,237	37.4	19,461	37.9	17,572	43.4	1,510	70.5	1,013	269.8	152,793
22	130,077	45.2	9,703	76.5	18,401	56.5	523	140.0	935	287.9	159,639

(注)その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えん豆でん粉等がある。

資料:財務省貿易統計

## 5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

暦年	でん粉誘導体						デキストリン等		つや出し剤・仕上げ剤		合計	
	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ	単価	タイ	単価		単価
11	170,460	57.9	63,539	74.7	54,094	74.4	7,542	94.0	4,841	56.4	300,476	65.3
12	188,687	49.8	69,789	69.5	56,710	67.3	11,623	70.0	4,060	54.2	330,869	57.7
13	221,412	51.0	69,980	75.7	57,144	77.9	15,318	69.0	3,793	59.4	367,647	60.7
14	213,419	52.1	65,464	77.7	53,648	78.4	11,161	77.0	2,921	68.9	346,612	61.9
15	231,985	48.6	65,376	80.5	64,403	74.1	10,943	71.0	2,928	62.3	375,636	59.3
16	251,229	45.9	61,360	84.1	76,452	68.4	12,867	64.0	1,968	66.2	403,877	56.7
17	246,601	51.4	65,221	80.9	101,496	62.3	15,874	63.0	2,348	41.2	431,539	58.8
18	252,609	53.9	57,238	85.2	88,502	72.8	14,267	73.6	84	79.5	412,700	63.0
19	281,439	60.7	46,420	108.2	93,442	79.5	7,796	107.5	30	132.6	429,127	70.8
20	326,258	67.4	32,891	131.7	99,808	82.9	17,496	83.4	0	0.0	476,454	75.7
21	272,832	51.6	38,268	110.8	77,804	73.3	20,510	71.5	5	112.3	409,419	62.3
22	279,435	63.0	47,605	90.7	81,480	74.0	24,893	69.8	11	141.3	433,424	68.5
23 (1-10)	248,665	65.7	36,358	114.7	74,395	76.4	19,432	87.9	3	180.7	378,853	73.6

資料:財務省貿易統計

## 6 糖化製品の用途別販売数量

### (1) 異性化糖の用途別販売数量

(単位：千トン、%)

でん粉年度 用途	1 6		1 7		1 8		1 9		2 0		2 1		2 2	
		比率		比率		比率		比率		比率		比率		比率
清涼飲料	574.6	49.5	556.0	48.5	559.6	48.2	565.5	47.4	531.3	46.7	549.9	47.4	548.4	47.1
乳性飲料	97.6	8.4	103.7	9.1	111.1	9.6	119.0	10.0	107.8	9.5	104.7	9.0	96.2	8.3
調味料	86.9	7.5	90.7	7.9	91.0	7.8	92.4	7.7	89.9	7.9	90.1	7.8	96.0	8.2
酒類	79.0	6.8	81.2	7.1	88.9	7.7	97.1	8.1	103.8	9.1	95.6	8.2	94.7	8.1
パン類	53.4	4.6	52.9	4.6	55.6	4.8	56.4	4.7	59.8	5.2	62.4	5.2	66.2	5.2
菓子類	33.5	2.9	31.6	2.8	30.3	2.6	27.2	2.3	25.0	2.2	26.5	2.3	28.5	2.4
冷菓	31.9	2.7	32.5	2.8	35.6	3.1	32.9	2.8	32.1	2.8	30.1	2.6	31.0	2.7
漬物	29.6	2.6	29.1	2.5	27.1	2.3	26.9	2.3	26.2	2.3	25.1	2.2	25.0	2.1
缶詰類	10.4	0.9	11.2	1.0	10.6	0.9	11.5	1.0	10.0	0.9	10.1	0.9	9.9	0.8
乳製品	9.2	0.8	8.2	0.7	8.3	0.7	8.8	0.7	8.9	0.8	9.2	0.8	9.2	0.8
医薬	6.9	0.6	7.5	0.7	6.8	0.6	7.0	0.6	8.7	0.8	8.7	0.7	7.0	0.6
その他	147.1	12.7	141.4	12.3	136.5	11.8	148.9	12.5	135.3	11.9	147.8	12.7	152.9	13.1
計	1,160.1	100.0	1,146.0	100.0	1,161.4	100.0	1,193.6	100.0	1,138.7	100.0	1,160.2	100.0	1,165.0	100.0
前年比	+12.9 (+1.1%)		▲14.0 (▲1.2%)		+15.4 (+1.3%)		+32.1 (+2.8%)		▲54.9 (▲4.6%)		+21.5 (+1.9%)		+4.8 (+0.4%)	

(注) 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

資料：農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

(2) ぶどう糖の用途別販売数量

(単位：千トン、%)

でん粉年度 用途	16		17		18		19		20		21		22	
		比率		比率		比率		比率		比率		比率		比率
医 薬	18.7	23.1	19.1	23.8	19.6	24.5	18.7	23.1	19.9	26.1	20.5	25.1	21.1	23.1
菓 子 類	9.4	11.7	9.1	11.3	9.5	12.0	8.8	10.9	8.0	10.5	8.6	10.5	9.7	10.6
調 味 料	6.7	8.2	6.4	7.9	6.1	7.6	5.9	7.3	5.1	6.7	5.7	7.0	6.5	7.1
粉 末 製 品	6.6	8.1	6.2	7.8	6.1	7.6	6.4	7.9	6.1	8.0	6.3	7.7	7.0	7.7
パ ン 類	5.4	6.7	5.6	6.9	5.3	6.7	5.9	7.3	5.6	7.4	6.6	8.1	7.9	8.7
清 涼 飲 料	3.5	4.3	4.0	4.9	3.9	4.9	4.2	5.2	3.4	4.5	3.2	3.9	3.3	3.6
酒 類	3.3	4.1	3.3	4.2	3.2	4.0	3.9	4.8	3.7	4.8	4.1	4.8	4.5	4.8
ガ ム	3.5	4.3	3.3	4.1	3.2	4.0	3.1	3.8	3.0	3.9	2.8	3.4	2.6	2.9
飼 料	3.3	4.1	3.4	4.2	3.2	4.0	3.1	3.8	3.0	4.0	3.4	4.0	4.4	4.0
缶 詰 類	1.7	2.0	1.6	2.1	1.7	2.1	1.7	2.0	1.5	2.0	1.7	2.1	1.7	1.9
そ の 他	18.7	23.2	18.3	22.8	18.1	22.7	19.2	23.8	16.7	21.9	18.8	23.0	22.7	24.9
計	80.7	100.0	80.4	100.0	79.9	100.0	80.8	100.0	76.1	100.0	81.7	100.0	91.2	100.0
前 年 比	▲4.4 (▲5.1%)		▲0.4 (▲0.5%)		▲0.5 (▲0.6%)		+1.0 (+1.2%)		▲4.7 (▲5.9%)		+5.6 (+7.4%)		+9.5 (+11.6%)	

(注) 1. 結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である

2. 用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

資料：農林水産省生産局農産部地域作物課調べ



(3) 水あめの用途別販売数量

(単位：千トン，%)

でん粉年度 用途	16		17		18		19		20		21		22	
		比率		比率		比率		比率		比率		比率		比率
酒 類	227.5	29.3	241.4	31.6	223.5	31.1	209.9	29.6	205.3	29.7	197.5	29.3	190.7	28.3
菓 子 類	122.0	15.7	127.6	16.7	127.4	17.7	130.5	18.4	127.8	18.5	121.4	18.0	121.8	18.1
調 味 料	52.6	6.8	53.6	7.0	49.1	6.8	52.4	7.4	51.0	7.4	50.9	7.6	48.5	7.2
ソルビット	53.8	6.9	40.6	5.3	37.2	5.2	35.9	5.1	32.1	4.7	31.2	4.7	30.7	4.7
乳 製 品	52.3	6.7	46.5	6.1	38.3	5.3	35.4	5.0	31.4	4.5	31.5	4.7	31.0	4.6
ジ ャ ム	34.9	4.5	36.8	4.8	36.0	5.0	35.1	5.0	37.2	5.4	37.9	5.6	38.7	5.7
冷 菓	16.9	2.2	16.6	2.2	16.6	2.3	16.6	2.3	15.0	2.2	16.5	2.4	16.8	2.5
粉 末 製 品	15.8	2.0	16.3	2.1	17.2	2.4	22.6	3.2	26.1	3.8	24.1	3.6	23.8	3.5
医 薬	9.1	1.2	6.2	0.8	6.5	0.9	6.8	1.0	5.8	0.8	5.9	0.9	6.9	1.0
清 涼 飲 料	8.0	1.0	9.7	1.3	9.3	1.3	9.1	1.3	7.7	1.1	8.6	1.3	10.0	1.5
そ の 他	183.4	23.6	168.0	22.0	157.1	21.9	154.7	21.8	151.6	21.9	148.3	22.0	155.2	23.0
計	776.4	100.0	763.2	100.0	718.2	100.0	709.0	100.0	691.1	100.0	673.8	100.0	674.1	100.0
前 年 比	+19.5 (+2.6%)		▲13.2 (▲1.7%)		▲45.0 (▲5.9%)		▲9.2 (▲1.3%)		▲17.9 (▲2.5%)		▲17.3 (▲2.5%)		+0.3 (+0.0%)	

(注) 1. 粉あめを含む。

2. 用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬物、練り製品、飼料などが含まれる。

資料：農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

## 7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

(単位:千トン)

			16SY	17SY	18SY	19SY	20SY	21SY	22SY
ばれい しょでん 粉	制度対 象用途	でん粉糖(糖化製品)	141	145	135	92	78	51	37
		化工でん粉	9	9	26	32	27	24	22
		水産養殖用餌料	—	—	—	1	0	0	0
		板紙(層間接着用)	—	—	—	2	1	2	1
		めん類(即席めん類)	—	—	—	8	9	8	8
		食品用トレー・梱包材	—	—	—	0	—	—	—
		小計	150	153	161	135	115	85	68
	制度対 象外用 途	水産練製品・ハム・ソーセージ	13	11	10	14	15	15	13
		めん類	13	11	9	1	2	1	1
		菓子類	7	6	6	15	18	17	17
片栗粉		38	38	41	50	55	52	39	
春雨		3	3	3	5	9	6	7	
その他		16	11	10	15	21	27	34	
小計	90	79	79	100	120	118	111		
計			240	233	240	235	235	203	179
かん しょでん 粉	制度対 象用途	でん粉糖(糖化製品)	45	45	42	32	37	38	33
		化工でん粉	0	0	0	1	0	1	2
		菓子類・めん類・水産練製品・調味料	7	6	12	10	6	6	13
		建材、のり・接着剤、水産養殖用餌料	3	3	3	3	1	2	3
		酒類、オブラート	0	0	0	0	0	0	0
	計	55	54	58	46	44	47	51	
合計			295	287	298	281	279	250	229

(注1) SYとはでん粉年度(Starch Year)のことで、10月から翌年9月まで。

(注2) 合計と内訳が一致しない場合は、ラウンドによるものである。

資料:生産局農産部地域作物課調べ

## 8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況

24. 2. 3現在

			21でん粉年度 実績	22でん粉年度			23でん粉年度(見込み)		
				見通し(年度当初)	実績	差	見通し(年度当初)	見込み	差
収入	対象 数量	コーンスターチ用とうもろこし (でん粉ベース)	2,232	2,138	2,430	292	2,401	2,333	▲ 68
		輸入でん粉	122	125	135	10	149	146	▲ 3
		計	2,354	2,263	2,566	303	2,550	※ 2,479	▲ 71
	調整金単価	6,611	6,862	6,307	▲ 555	5,065	4,973	▲ 92	
	調整金等収入	15,563	15,529	16,180	651	12,916	※ 12,329	▲ 587	
支出	対象 数量	ばれいしょでん粉	85	135	73	▲ 62	112	100	▲ 12
		かんしょでん粉	46	60	50	▲ 10	49	43	▲ 6
	交付金等支出	13,389	16,695	12,888	▲ 3,807	13,240	12,191	▲ 1,049	
収 支	単年度	2,174	▲ 1,166	3,292		▲ 324	138		
	累計	3,314	2,148	6,606		6,282	6,744		
	未払金(見込み)	2,273	2,273	2,421		2,421	2,090		
	実収支	1,041	▲ 125	4,185		3,861	4,654		

(注1) でん粉年度当初の見通しにおける調整金単価は、前でん粉年度の平均輸入価格(加重平均)により算定した。

(注2) 23でん粉年度の未払金(見込み)は、24年10月に食料安定供給特別会計に納付される23でん粉年度第4四半期納付金及び24でん粉年度に販売が繰り越されるでん粉に係る交付金である。

(注3) 見通し(年度当初)における未払金(見込み)は、前年度の実績を仮置きしている。

(注4) 四捨五入の関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

※ 調整金収入は、今後のコーンスターチ用とうもろこし等の輸入量によっては、見込んだ輸入量とはならず、表記より下回ることも想定される。

資料：生産局農産部地域作物課試算